

# 日本の凧の会 大阪

## 凧だより



2018. 1. 22 No 2018-1

あけましておめでとうございます。

年の初めの抱負は大きくと思うのですが、凧も地道にコツコツと無理をせず安全に楽しんでいきましょう。本年もよろしく願い致します。



### 支部行事案内

## 淀川河川敷凧揚げ大会

会員皆さんの参加ご協力をお願い致します。

2月11日(日) 淀川河川敷 枚方

開会 午前10:00～(9:00集合)、お弁当、飲み物持参下さい。

土佐凧とカンタン凧の凧づくり教室、10時～と13時～の2回

凧揚げ指導および模範凧揚げ 手すき時随時

大凧揚げ 午前、午後2回予定しています。

凧展示ブース 凧展示は、最低1枚ご協力お願い致します。

当日の担当分担は、追ってお知らせ致します。

お願い！！内容が決まりしだいお知らせ致しますので、この日は空けておいて下さい。昨年とほぼ同じですが、スケジュールに無理が無いようにします。

### 2月18日(日) 枚方鍵屋博凧づくり教室

角凧 枚方周辺グループ

### 2月22日(木) 日本の凧の会大阪 木曜凧揚げ例会

午後1:00～ 淀川河川敷太間地区

教室用六角凧、横勝コマ凧、小型バラモンをみてください。

### 3月4日(日) 保津川クリーンイベントと凧づくり凧揚げ会(募集)

集合 午前 9:00 凧づくり教室と凧揚げをします。

場所は、保津川下りの下流河川敷

参加の方は、坂井代表まで電話・FAX等で連絡ください。



## 他支部の行事案内

案内をいただいております。詳細は、坂井代表まで

2月18日(日) 138タワーパーク全国凧揚げ祭り (尾張一宮支部主催)

時間：午前9：00～

場所：一宮138タワーパーク (坂井、石田参加予定)

3月25日(日) 第24回親睦凧揚げ大会 (播州連合主催)

時間：午前10：00～

場所：赤穂海浜公園青空広場



## 支部行事報告

1月2日 新春初顔合わせ凧揚げ会

午後1：00～ 淀川河川敷 太間

濱中(慶)、濱中(弘)、山下、石田(和)、辻、花野、横山、大矢ファミリー5名  
野間、毛利、近藤、崎濱ファミリー3名、坂井、辻野、中村、梶、木村、  
田淵、安宅、市原さん、荒平さん、安田さん、平塚さん、田上さん  
ホームページより参加4名

10時頃より濱中夫妻、山下さん、石田さん、大矢の奥さんが設営と恒例のぜんざい、あま酒、御神酒を用意いただきありがとうございます。12時頃到着すると新年の挨拶もそこそこに美味しいおぜんざいをいただきました。今日は、暖かく少し弱いですがいい風が吹いています。親子連れのゲイラカイトもあちこちで揚がりお正月の河川敷はおお賑わいです。

1時過ぎ新年の挨拶と1～2月の凧揚げ、凧づくりのお手伝い調整をし、記念撮影後、思いも思いに凧揚げを楽しむ。崎濱さんの白い鳥凧も22羽以上青



空に美しく乱舞しています。濱中さんの連ダコと崎濱さん連ダコ競演も綺麗に揚がり、野間さんの新作デルタ風カイトもいい調子です。お菓子、コーヒー、あま酒をいただきつつ凧揚げを楽しむ。

うなりもよく響き田原風凧、安田さんの津軽凧は、子曰の論語がびっしりと裏張りをしています。六角凧、サイコロボックスカイト、荒平さんの江戸角、木村さんの古代のぼり、ごんぼイカと風に合わせてたくさん揚がっています。大矢さんのお孫さんや、浜濱さんのお孫さんも大活躍です。ホームページを見て来ていただいた、飛び入りの親子連れの子どもさんに凧をお貸し凧揚げを楽しんでいただきました。

三時頃急に風が強くなり、加藤清正真棒イカ、日の出鶴亀島原バラモン、五島バラモン2枚、アンパンマンどうじんが同時に揚がり、迫力満点のうなりの競演となりました。又、試作中の六角凧も、12時からお開きまで揚がりっぱなしでした。

3時過ぎお開きとしました。(報告 坂井代表)

### 1月6日(土) 歴博凧づくり凧揚げ大会 (わくわく子ども教室)

時間 午後1:30~4:00頃 場所 大阪歴史博物館・難波宮公園  
木村夫妻、濱中、横山、梶、戸松、  
谷 (子ども好きな谷さんが飛び入り助っ人に)

今回は学童の団体15名を含めて申し込み人数が31名。予定いっぱい。いつものロビーではなく4階の第1研修室で行う。共催の「NPO法人まちすまいづくり」の方々、父兄も入れると50名を超えてしまう。

1時過ぎからボチボチ子ども達が集まってくる。待ち時間を活用して絵を描いてもらうのだが、準備しているので出来は早い。定刻に開会のあいさつ。会員は各自の得意な凧など自己紹介。「いかのぼり」の話から「土佐凧」へと説明。ひき続き凧絵描きと工作へ。小学1年生が多く、糸結びなどのなれない作業に手間取った。難波宮公園へ移動した頃はポツリと雨が降り始め心配したが、うまくやんでくれた。しかし、風に恵まれずしばらく走り遊んで解散となった。

この凧作りも、担当いただいた歴博の伊藤廣之さんが定年退職されたので、次年14回で終了になる予定だ。次回はぜひとも揚がってほしい。(報告 木村会員)

### 1月7日(日) 岸和田大宮地区凧揚げ大会

午前9:00~10:30 岸和田中央公園 土佐凧  
坂井、戸松、石田(和)、野間、

いい天気ですが、ほとんど風も無く広いグラウンドを走るのみの凧揚げ大会で

した。軽い六角凧、するめ、田原風凧を引っ張り揚げる。(報告 坂井代表)

### 1月8日(月祝) ドリーム21凧揚げ大会

午後2～3時 花園ラグビー場 残念ですが雨の為、中止となりました。

### 1月20日(土) 神戸本山小学校凧づくり教室

午前9:00～12:00 神戸第2本山小学校 土佐凧  
木村、大矢、濱中、横山、山下、米村、石田(和)、坂井

寒いなか着込んで出発するもそれほど寒くならず安心です。9時過ぎ子ども約50名、親御さんを含め100名近くの人数で凧づくり開始。ほとんど低学年の方ばかりですが、お父さん、お母さんと一緒に作るのでみんな楽しく作っています。ゆっくりとゆっくりと作るのですが1時間少しで完成しました。凧が無かったのですが少し走り凧揚げをたのしみ、凧は100%揚がりました。

来年もよろしくとメールをいただきました。(報告 坂井代表)

### 1月21日(日) 福島区凧揚げ大会 住之江区凧揚げ大会

摂津すこやかネットGO凧づくり凧揚げ大会、は次回報告致します。



### **お知らせ**

#### 「女性自身」に取材記事が掲載されました

12月21日当会納会凧揚げ会の様子が「女性自身1月16・23日号」に掲載されています。又、<http://jsin.jp>に「うさこの知らない世界」でも紹介されています。記者は、かわいいウサギの米原千賀子さんです。ご覧下さい。

#### ジャパンカップの報告

12月9日10日に静岡県 富士川河川敷にて、2017年度 ジャパンカップが開催されました。

マルチライン部門で、チーム連覇、個人も私が優勝。

2017年度を締めくくる大会で最高の結果が残せましたので、ご報告致します。(報告 戸松会員)

#### 記念誌とCDをいただきました

気仙沼凧の会 会長 加藤 齊克様より立派な「気仙沼天旗まつり30周年記念誌」とCDをいただきました。回覧致しますので坂井までお申し出下さい。

## 訃報

宝塚市の角野勝次さんが、昨年、9月28日に亡くなられたそうです。奥様から連絡がありました。いまでも思い出の「大五郎」と「おれは鉄平」の凧が、部屋で明るく揚っているそうです。合掌

## 切手をいただきました。

佐藤会員より切手をいただきました。ありがとうございます。

## 日本の凧の会大阪 ホームページ

毎月2回以上張り切って更新しています。さり気無く皆さんの活躍凧揚げを掲載していますのでご覧下さい。

<http://takonokaiosaka.com/>

## 会報をいただいております。

凧の会 風人



## 続 2本糸目六角凧物語

年末は、暇があれば六角凧を作っていて年賀状や、正月の準備そっちのけでいろんなタイプの六角凧をつくりました。今まで気が付きませんでした。2本糸目六角凧は、下部三角の部分が曲者の様です。クルクル回る犯人はほとんどこの三角が関係している様です。どうも縦骨が強いと平面となり復元力が少なくなるみたいです。下部横骨を弓式の骨にすると、下部三角形が左右に風が均等に流れやすくなり、復元しやすくなるためほとんど回転しません。10枚ほど試作した中で、はじめ不安定な凧は上横骨をためたりしたのですが、特効薬は下三角部の縦骨に沿って指でたるみを左右につくってやると不思議なぐらい凧が安定しました。

たるみが今までの「キ骨」六角凧に使えるのではと考え、従来の「キ骨」六角凧をつくり下部三角に左右1cm幅の余裕をもたせました。下中骨左右の紙が弛んでいる状態です。早速飛ばしてみましたが、やや弱い風ではほとんどぶれず安定良く揚がりましたが強くなると不安定になり、三角にたるみを付けるのが少し難しく手間がかかり見ばえもあまり良くありません。3作品作りましたが断念しました。

このたるみを自然に出せないか。次に考えたのは下部三角部にたるみを持たすのに、下部横骨を細く柔らかくし、縦骨を下横骨近くでカットし細い竹骨をつなぎ、自然に三角部にたるみを持たせた結果、4～5 m/sの風にも耐え、廻ら

なくなりよく揚がりました。尾は2本（1.8 m）とし、従来六角凧の縦骨に下部を細い竹を接ぎ下横骨を細くしただけです。

2本糸目六角凧は結局紆余曲折を経て、最初の形に戻った感じです。誰でもが簡単に、つくり安く、安定良く揚がるのを目的にと取り組んでいましたが攻める方向が間違っていたようです。今まで安定良く揚がらなかったのは、教室用骨の厚みにこだわりすぎたかもしれません。それと従来六角凧縦骨の厚みにこだわりすぎたかもしれません。固定観念にとらわれずもう少し柔軟い思考が必要と痛感致しました。

1月2日、早速六角凧を揚げてみました。弱い風から、バラモンがぶんぶんうなる風まで初めから終わりまで揚がりっぱなしでした。第一段階クリアですが、完成までもう少し時間がかかりそうです。その後、色々改良し？下横骨を細くせず縦骨の下部に細い竹骨を接ぐだけで **5~7 m/s** の風にもよく揚がりました。あと少しだけスパイスをきかせてみます。後日、図面で詳しくお知らせ致します。

また、この方法で横山さんのコマ凧を作ってみると、すばらしく安定も良く尾無しでよく揚がります。こちらの凧の方が成績が良いかも。(報告 坂井代表)